

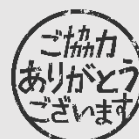
# よっ葉だより

2023年  
7月10日号  
No.751

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860  
茨城県 862



よっ葉生活協同組合

## 第41回通常総代会 報告

開催日時：2023年6月10日（土曜）10：00～11：40

会場：小山市立文化センター 小ホール

総代定数：120名

出席総代数：114名（本人出席25名、代理人出席0名、書面議決89名）



第1号議案 2022年事業報告承認の件…反対0、保留3、賛成111で可決しました。

### A 食の安全を守り、安心できる食材をお届けする活動

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策 ・有機農業の推進 ・登録野菜(小・中・大)、もったいない野菜(登録)の推進
- ・ネオニコチノイド系農薬不使用農産品の表示(マーク)の実施 ・ネオニコチノイド系農薬不使用の取組み(オーナーりんご)
- ・よっ葉PB商品の普及 ・コープ有機の運用 ・よっ葉だより、ホームページ
- ・業務関連委員会(産直・商品評価、クッキング)の活動 ・『暮楽々』商品取り扱い選定基準書委員会

### B 理念を共有する仲間を増やし、生協の輪を広げる活動

- ・本部活動「よっ葉の広場～話・輪・WA」 ・農業体験の開催(計10回) ・専門、地区委員会活動とサークル活動
- ・新規組合員のお誘い活動 ・利用促進の取組み(担当者おすすめ、人気商品セット) ・地域での活動(食育活動)
- ・ふれあいまつり in くらら、よっ葉だより企画 ・40周年事業 ・コープ共済の推進

### C 安心して暮らせる社会をつくる活動

- ・行政連携、見守り活動等 ・募金活動報告(各団体への送金状況) ・『ウクライナ緊急支援募金』の取組み
- ・『トルコ、シリア地震緊急支援募金』の取組み ・フードバンク5団体、コロナ禍による各団体・大学生への支援
- ・フードバンク茨城「子ども支援プロジェクト」への協力 ・おたがいさま活動、くらしの電話相談室共同利用
- ・団体協議会等への参加 ・各県の健康づくり運動への協力 ・脱原発パレードへの協力 ・各署名(2項目)活動への協力
- ・日本生活協同組合連合会や各生協連合会との協同活動 ・よっ葉生協業者協力会との協同 ・生協ネットワーク21事業協力

### D 理念を実現するための組織づくり

- ・働きやすい、職場環境づくり ・障がい者雇用 ・事務作業負担軽減 ・施設整備の改善等(小山営業所移転新築)
- ・諸規定の見直し ・未収金の回収促進 ・経費の節減対策 ・事業収益の確保 ・品質管理 ・ドライアイスの削減

### ● 2022年住所不明組合員のみなし自由脱退手続きについて

2023年3月理事会において、定款9条(届出の義務)、10条(自由脱退)に基づいて、117名の組合員を自由脱退とみなし、事業年度末に手続きを行ないました。

※ 出資金(596,000円)については、2年間の預かり期間を設け別管理とし、期日後、雑収入処理をします。なお、後日のお申し出により住所確認ができた場合は、返金することとします。

### ● その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

「内部統制システムに関する基本方針」の各項目の整備を進めました。

- ①コンプライアンス体制 ②情報管理体制の整備 ③リスク管理体制の整備 ④職務の効率性の確保
- ⑤グループ管理体制の整備 ⑥監査環境の整備

### 2022年度決算報告、剰余金処分

(単位：万円)

| 項目    | 金額      | 項目       | 金額     | 2022年度の供給高は、前年対比100.0%、新規組合員は、前年対比100.9%で終了。剰余金処分に出资日期0.2%247万円、利用分量割戻金0.2%911万円、法定準備金590万円、建設積立金3,000万円、システム開発積立金2,000万円、経営強化積立金1,000万円、災害積立金200万円となります。次期繰越金は3,222万円となります。 |
|-------|---------|----------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 供給高   | 459,872 | 特別損益     | 1,345  |                                                                                                                                                                              |
| 供給剰余金 | 128,455 | 税引前当期剰余金 | 1,819  |                                                                                                                                                                              |
| 事業経費  | 133,071 | 法人税等     | 559    |                                                                                                                                                                              |
| 事業剰余金 | -4,616  | 当期剰余金    | 1,260  |                                                                                                                                                                              |
| 事業外収益 | 7,909   | 期首繰越金    | 8,912  |                                                                                                                                                                              |
| 事業外費用 | 128     | 期末剰余金    | 10,172 |                                                                                                                                                                              |
|       |         | 任意積立金取崩額 | 1,000  |                                                                                                                                                                              |

**第2号議案 2023年度事業活動計画及び予算決定の件…反対1、保留1、賛成112で可決しました。**

よつ葉生協 「2023年度事業数値」計画 (単位：万円)

| 項目    | 2022年実績 | 2023年計画 | 前年比    | 項目    | 2022年実績 | 2023年計画 | 前年比    |
|-------|---------|---------|--------|-------|---------|---------|--------|
| 組合員数  | 26,765人 | 27,143人 | 101.4% | 販売管理費 | 133,071 | 131,695 | 99.0%  |
| 供給高   | 459,871 | 462,800 | 100.7% | 営業外損益 | 7,909   | 3,701   | 46.8%  |
| 供給剰余金 | 128,455 | 116,549 | 90.7%  | 経常剰余  | 3,165   | 4,694   | 148.3% |
|       |         |         |        | 出資金   | 123,825 | 126,200 | 101.9% |

**2023年度事業・活動方針について**

**活動テーマ：楽しい！美味しい！幸せ広がるよつ葉の輪**

**A 食の安全を守り、安心できる食材をお届けする活動**

- ・有機農業、特別栽培農産物の推進 ・コープ有機の運用 ・ネオニコチノイド系農薬不使用の取り組み
- ・オリジナル商品の普及 ・商品管理体制の強化 ・品質管理の強化 ・よつ葉だより・ホームページの運用
- ・業務関連委員会の活動（産直委員会、商品評価委員会、「くらら」商品取り扱い選定基準書委員会）

**B 理念を共有する仲間を増やし、生協の輪を広げる活動**

- ・本部活動「よつ葉の広場～話・輪・WA」 ・農業体験 ・ふれあいまつりの開催 ・専門、地区委員会とサークル活動
- ・生協の輪を広げる活動 ・新規組合員拡大と商品普及活動の推進 ・各地域に根差した活動、イベントや企画の実施
- ・利用促進の取り組み（商品の再利用率を高める、基本となる日配品の利用を高め、国産農産物を守ります）

**C 安心して暮らせる社会をつくる活動**

- ・各締結協定の業務協力、情報交換会への参加 ・コープ共済の推進活動 ・支援募金の継続取り組み
- ・フードバンク活動の継続支援 ・各県の健康チャレンジへの協力 ・脱原発運動への協力と支援 ・見守り活動
- ・おたがいさま活動、くらしの電話相談室 ・「栃木県高齢者運転免許証自主返納サポート事業」への協力
- ・団体協議会への参加 ・栃木県総合防災訓練への参加 ・「コープSDGs行動宣言」の取り組み

**D 理念を実現するための組織づくり**

- ・働きやすい、職場環境づくり ・各諸規定の見直し ・個人情報保護 ・未収金の回収促進 ・事業収益の確保
- ・冷凍蓄冷剤の運用とドライアイスの削減 ・日本生活協同組合連合会や各生協連合会との協同活動
- ・よつ葉生協業者協力会との協同 ・生協ネットワーク21への事業協力

**第3号議案 定款一部改定の件…反対0、保留2、賛成112で可決しました。**

- ・定款第1章総則の第4条（区域）の追加を提案がなされ、可決されました。区域は以下の通りです。  
埼玉県幸手市、久喜市、加須市、羽生市、行田市、熊谷市、深谷市、本庄市、児玉郡美里町、上里町、神川町

**第4号議案 役員報酬枠承認の件…反対1、保留2、賛成111で可決しました。**

定款26条(役員報酬)により、理事および監事に対する報酬は役員報酬審議会により協議された答申の理事16名、4,000万円、監事3名150万円を理事会にて決議し、総代会に提案がなされ、可決されました。

**質疑応答および意見等（事前質問含む）**

**Q1 有機農業と国産種子を守る募金をしたが、送金対象団体を検討とのこと。送金先の目途がないのに募金を呼び掛けたのか内容を知りたいです。**

**A 有機農業と国産種子を守る募金** は2017年11月に新設しました。2018年の主要農作物種子法廃止が背景にあり、国内農業の継続や食の安全の確保向上に組合員の支援を届けるべきと新設したものです。目的は大きく分けて3つ、

- ①在来種等の種子を守る活動、②GMOフリーゾーン宣言にかかる活動、③有機農業への切り替え支援です。

2021年度はGMOフリーゾーンに取り組む農家用のステッカー代、民間稲作研究所の有機農家向け研修支援に支出しました。

2022年度募金先は、今年1月理事会で提案協議したものの具体的な支援先まで絞り込むことができず、検討持ち越しとなり送金できませんでした。組合員の皆さんから頂いているご支援を形に出来ず、力が足りませんでした。次年度には、研修会等も視野に入れ理事会で決定し、お知らせします。

Q2 剰余金処分案の出資配当率が0.2%。0.3%でなく減でしょうか。剰余金処分案、出資配当率、割戻金が0.2%の根拠と説明をお願いします。

A 出資配当は、2022年度は0.2%とし、前年から0.1%減としました。理由としては生協の利用を休止している組合員でも配当は付きますので、組合員の平等性に欠けると考えたからです。今後は、2020年から実施している利用分量割戻しを重視したいと考えています。生協を利用した分の還元となりますので、継続した利用をお願いします。

Q3 伊勢崎センター移転の積立金について何年でどのくらいの予算計上で計画していますか。

A 5年を目途として計画しています。土地・建物を合わせ概算で3億円は必要と考えています。ただし、コロナ禍を経て資材関係も値上げとなっており、一時的に賃貸物件も視野に入れながら検討したいと思います。

Q4 組合員活動費について昨年の3倍ほどの出費です。コロナが収まってきましたので比較になりませんが、どのような活動に費用がかかりましたか。

A 2022年10月に40周年事業として実施しました、永年利用の組合員への値引き還元(約921万円)の計上によるものです。また委員会活動が昨年より活発化しているため、出費が増額になっています。

Q5 P.3の1号議案「2022 事業数値」報告結果の経常利益が1,200万ですが、P.39「損益計算書(以下P/L)」の特別損益と税引後の当期利益の数字だと思いましたが記載ミスでしょうか?又、P.58の2号議案「2023 事業数値」計画やP.33「事業の経過及び実績」の経常利益が1,800万ですが、P/Lの特別損益後の税引前当期利益の数字だと思いましたが記載ミスでしょうか? 因みにP/Lの経常利益は3,100万です。

A 経常利益については記載ミスです。申し訳御座いません。総代会当日配布した「議案書の訂正について」の数値が正しいものとなります。

Q6 P/Lで販管費を控除後の営業損益が4,600万超の赤字ですが、経費の圧縮や執行予算の未支出等による営業外収益の雑収入が7,700万近く有る事で経常利益を3,200万近く黒字計上されていますが、組合員の出資金を一時的に取り崩した金額とP.41「剰余金処分案」の(40周年事業積立金取崩額-記念事業費=記念事業収益)に剰余金処分の割戻した金額を合算した金額なのか不明な為、雑収入の内訳を教えてください。又、次期繰越金額に含まれる教育事業繰越金とは割り込んだら生協を維持出来ない剰余金でしょうか?

A 組合員の出資金を取り崩すことは御座いません。雑収入の内訳は、各センターへの運搬協力費や出向費等が含まれています。また、次期繰越金額に含まれる教育事業繰越金は生協法第51条の4および定款第73条の規定に沿って当期剰余金の5%以上を積立て次期繰越剰余金に含めています。

Q7 P/Lに利用事業以下の収支が記載されておらず特にコープ共済の事業収益が気になりますが、単純に「代理店手数料×契約件数-事業経費=共済利益」では無いでしょうか?他に利用事業や福祉事業、教育文化事業の活動実績が有るのか教えてください。

A 共済手数料は、供給高に含まれています。教育文化事業の活動実績は、広報誌(よつ葉だより)が含まれます。

Q8 P.28「事務作業の軽減について」の棚卸作業は、日々の在庫管理や納品整理で商品価値を確認する資産管理や毎月の事業収益を知る上で必要ですが、棚卸数量を正確に把握し積み重ね作業の負担を軽減させて効率性を高める為にバーコードやQRコードを読み取るPOS端末、良く出る商品を一瞬で読み取るICタグ等を用いたDXの導入は進んでいますか?又、紛失した商品や消費期限切れの廃棄商品を棚卸評価損で、賞味期限切れに近い商品は商品評価損で費用計上されていると思いますが、P/Lの事業経費で、物件費の内訳のどこに記載されているか分からないので教えてください。

A QRコードを読み取るPOS端末は、商品仕分け現場で使用しています。商品評価損については、宅配事業(注文+発注+納品)でするので在庫を持たないためP/Lに記載されません。

Q9 P.43「付属明細書」の有形固定資産の内訳で、まだ資産価値の有る構築物や機械装置、工具器具備品の除却損失として360万近く計上されていますが、P.28「施設設備の改善」の10月に小山工場が移転新築する前の老朽化設備だと思いましたが、「減価償却された後の資産価値-リサイクル製品として売却又は廃棄=除却損失額」でしょうか?

A 工具器具備品の除却損失(360万)は減価償却が済んだものを整理したものになります。また、小山営業所は新築移転しましたが、旧営業所は倉庫として再利用しています。

Q10 P5.「有機農産物の増加と～」3行目「野菜・果物に関しては、☆2以上の企画数・注文数ともに伸びています。」とありますが、下表によると果物は減っています。表記ミスですか?

A 表記ミスでした。申し訳御座いません。果物では減っています。フェアトレードバナナが1企画に減ったことに伴うものです。





事前意見

- Q 家庭菜園用に野菜苗を購入したら、種子が薬剤処理されていました。市場で薬剤処理されていない種子はほとんどが国産ではありません。よつ葉生協の特別チラシ（年2回）の有機種子も購入したのは国産ではありませんでした。
- A ご意見ありがとうございます。「くらら」でご案内する野菜苗は種子消毒がされており、ご指摘のとおり、〔消毒種子を使用〕の表記はありません。消毒はウイルスや病気の細菌を定植後の畑へ持ち込まないための処理で、薬剤処理が主となっています。消毒していないタネを使って苗をつくっていただける生産者は今のところ無い現状です。今後、「くらら」でご案内する野菜苗は、種子消毒の有無が分かるよう記載していきます。また、種子の産地ですが自家採種や地域の在来種、固定種は国産種子と考えられますが、市場流通している野菜種子は90%が海外産です。今後、種子消毒を行わない種苗会社の種子を組合員向けにご案内することも検討していきます。
- Q くらら商品取扱い基準が現状と合っていないのでは。見直したとのことですが、くららでは実感はないのですが。
- A ご意見ありがとうございます。今年4月の「くらら」商品取扱い選定基準書の改定では、ゲノム編集食品に反対すること、有機農業の普及推進を図ること、を盛り込みました。また、非遺伝子組み換え（遺伝子組み換えでない）→遺伝子組換え混入防止管理済み等の表現へ変更、GMOマーク表示の対象商品の見直しも行いました。GMOを含む商品に対して、GMOは、加工品の総重量に対して遺伝子組換え由来原料の総重量が5%未満の場合に付記しています。それに伴い一部商品が、「くらら」からよつ葉セカンドへ移行しました。（以前の基準では、原材料ごとの重量に対し5%未満の場合にGMOを付記していました）。組合員が分かりやすいこと、選びやすいことをめざし、食品表示法改正と、商品の現状にもあった基準書になりました。引き続き、厳しい目をもって商品部、商品評価委員会を通し、安心して食べられる商品を案内して参ります。
- Q 食品表示法の改正に伴い、分かりにくくなった食品表示についての解説を出前講座のような形で各委員会にさせていただけたらと思います。
- A ご意見ありがとうございます。外部で開催されることもありますのでご案内していきます。

議場質問

- Q P39のP/Lの科目に「共済事業」はゼロ表記となっている。共済事業収入は供給高に含めるということであれば、削除するか共済事業を別表記するか見直してはどうか。
- A ご指摘の通り共済事業は供給高に含めていますので、記載方法の見直しを検討していきます。
- Q 役員報酬枠承認の件は、理事の人数と役割に応じた報酬額を見直しする等、現状に合わせて人数費削減を検討してはどうか。
- A よつ葉生協の理事定数は、定款により16名以上20名以内となっており、現状の16名が最低限の人数であることをご理解いただきたい。
- Q 雑収入77百万円について内訳詳細を開示してほしい。
- A 事前質問のQ6と回答は一緒になります。
- Q 監事会の職務について詳細を教えてください。
- A 質問者へ個別に監事会から文章回答とさせていただきます。

共通申込書

希望する行事名に  してください  
 マイ箸づくり（親子参加）

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 組合員番号        | 氏名                |
| 住所           |                   |
| 連絡のつきやすい電話番号 |                   |
| 参加人数         | 人 ※同居の家族は組合員に含みます |
| (大人) 組合員     | 人                 |
| (大人) 組合員以外   | 人                 |
| (小・中学生)      | 人 歳 歳 歳           |
| (未就学児)       | 人 歳 歳 歳           |
| 参加者のアレルギー    | 無・有 ( )           |

|                |           |
|----------------|-----------|
| 託児：6カ月以上のお子様から | 人 歳 歳 歳 歳 |
| お子さんのアレルギー     | 無・有 ( )   |

備考欄

参加してみませんか



高根沢  
マイ箸づくり（親子参加）

「使い捨てをやめ、物を大切に作る心」  
「自然や地球、そこに生きる命を大切に作る心」  
ナイフや紙やすりを使ってオリジナルマイ箸を作ろう！  
日時：8月10日（木）10：00～12：00  
会場：エコ・ハウスたかねざわ

（栃木県塩谷郡高根沢町宝積寺 2021 番地 15）  
参加費：組合員；子ども300円（3歳以上 一膳つき）  
一般：子ども400円（3歳以上 一膳つき）

定員：10組 託児：なし

締切日：7月28日（金）

主催：宇都宮北委員会

申込・問合せ：よつ葉生協 組合員組織部 TEL 0120-07-1613

\*キャンセルは3日前まで

\*駐車場は「情報の森とちぎ」

\*応募多数の時は抽選となります。ご案内、結果は8/3以降ご発送となります。

※募金報告は次週2週分まとめてご報告をさせていただきます。